

2月2日 世界湿地の日



人と自然のために、
湿地を守る行動を始めよう



特に水鳥の生息地として国際的に重要な湿地に関する条約(ラムサール条約)が1971年2月2日に採択されたことを記念し、条約事務局は、1996年に「世界湿地の日」を定めました。湿地の保全と賢明な利用をさらに促進するため、2021年8月、国連総会は、この日を国連の定める「世界湿地の日」と決定しました。

   WorldWetlandsDay.org #ActForWetlands

世界湿地の日
2022年2月2日



日本語版作成：環境省自然環境局野生生物課

リサイクル適性 
この印刷物は、印刷用の紙へ
リサイクルできます。